

つるせ西だより



子どもたちの考える
富士見市は？

第150号(3月号)2020. 3. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

オリンピック・パラリンピックで、 明るい年にしよう

地域の百景 20



※写真は合成です。

昨年、気候変動による大雨が日本各所に続き、今までに見たことのない程の、水と風による災害が続き、復旧に大変ご苦労をされている方が未だに多くおられます。お見舞い申し上げますと共に早い復旧と健康をお祈りいたします。

今年にはオリンピックが開催されるといっ楽しい行事があります。国立競技場では、お披露目も終わりの、いろいろな催し物が行われています。身近なところで、聖火リレーが富士見市を7月7日に走ります。狭山市からの聖火を「つるせ西ゆうゆうの丘公園」で受け取りスタート、鶴瀬駅西通り線、みらい通りを川越街道に向かいます。競技を観るのも楽しみですが、街頭に出て、応援でオリンピックに参加しようではありませんか。

(撮影・文/吉田編集委員)

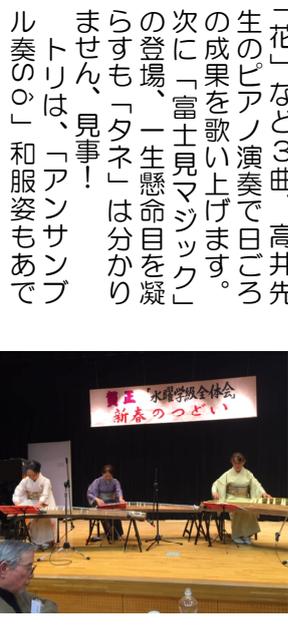
まちの話題

水曜学級「新春のつどい」

1月15日に行われた恒例の「新春のつどい」は水曜学級の新年会です。皆川所長、学級生代表よりあいさつがあり乾杯のあと各テーブルでなごやかに懇談が始まりました。お待ちかねの出し物は、コーラスサークルによる「花」など3曲、高井先生のピアノ演奏で日ごろの成果を歌い上げます。次に「富士見マジック」の登場、一生懸命目を凝らすも「タネ」は分かりません、見事！トリは、「アンサンブル奏の。」和服姿もあで

やかに3人の女性による琴の演奏、宮城道夫の作「春の海」「わらべ歌メドレー」など新春をことほぐ音色、この時はかりは琴の心地よい響きに包まれました。

最後には参加者全員に賞品が当たるビンゴゲームを楽しみ会場は大いに沸きました。



まちかどウォッチング

街のマスコット

いろいろ

鶴瀬駅ロータリーにあるかわいふわっぴーがなんとなく和ませてくれる。頭の上には時計があり、先を急ぐ人々に時を告げています。

市内には「ふわっぴー」の他に、社会福祉協議会の「うさみん」、難波田城公園の「なんばった」などのマスコットがいます。市内を散歩しながら



かわいふわっぴーを探してみたいかたがでしようか。

(贇戸)